



2017 年 12 月 25 日  
Mastercard

## 年末年始の外食需要が高まる時期に合わせて、Mastercard、国連 WFP を通じて 飢餓に苦しむ子どもたちへ学校給食を提供するキャンペーンを開始



2017 年 12 月 25 日（日本時間）、Mastercard（本社：ニューヨーク州パーチェス、日本地区社長：ナンダン・マー 以下：Mastercard）は、この度、WFP 国連世界食糧計画（以下、国連 WFP）を通じて、飢餓に苦しむ子どもたちへ学校給食 100 万食分の提供を目指すキャンペーンを行うことを発表しました。

Mastercard は、飢餓や貧困のサイクルを断ち切ることを目的として、2017 年 7 月より、国連 WFP を通じて世界中で飢餓に苦しむ子どもたちへの学校給食 1 億食分の提供を目指しており、今回のキャンペーンは、日本国内における活動の第一弾となります。本キャンペーンは、世界中で支援を必要としている子どもたちのために寄付を集め、給食を届けるために行われる社会貢献活動です。

2012 年より、Mastercard は国連 WFP とパートナーシップを結び、世界中の人々が飢餓や貧困の連鎖を克服する支援をしています。

このパートナーシップは主に 2 つの柱によって成り立っています。1 つは、Mastercard のテクノロジーと電子決済システムに関する豊富な専門知識を国連 WFP の食糧支援活動に新しい支援方法の開発として生かすこと。もう 1 つは、Mastercard とその顧客であるみなさまに、飢餓の撲滅という目標への貢献に参加いただく新しい方法を提供することです。

寄付をより身近なものとして感じていただくために、Mastercard はパートナー企業とともに、17 カ国で 70 以上のコーズマーケティングを実施しました。国連 WFP の活動は、緊急支援、復興、開発援助などに焦点を当てています。日本の緊急支援の事例としては、2011 年の東日本大震災と 2016 年の熊本地震が挙げられ、いずれの場合も国連 WFP は、現場で支援に取り組んだ国連機関として信頼を得ています。

Mastercard 日本地区 副社長 営業統括責任者 武井 匡仁は、次のように述べております。「Mastercard の電子決済システムにおける専門知識およびイノベーションと、世界中で展開される国連 WFP の食糧支援活動をつなげることで、飢餓のない世界を作り、貧困の連鎖を克服することを目指しています。Mastercard のパートナー企業の皆様の全面協力の元、本キャンペーンを実施し、より良い世界を作るために少しでも貢献できることを誇りに思います。」



2017 年 12 月 15 日から 2018 年 1 月 31 日の期間中に、国内のレストランでのお支払いに Mastercard をご使用いただくと、お支払い 1 回ごとに Mastercard が飢餓に苦しむ子どもたちへの学校給食 1 食分を国連 WFP に寄付します。

あなたのお財布の中にある Mastercard カードを選んで、飢餓に苦しむ子どもたちの未来をサポートしませんか。

本キャンペーンに関する詳細は、[こちら](#)をご覧ください。

Mastercard と国連 WFP のパートナーシップについては、[こちら](#)よりご覧いただけます。

## 国連 WFP について

WFP 国連世界食糧計画(国連 WFP)は、飢餓のない世界を目指して活動する国連の食糧支援機関です。毎年約 80 カ国で 8 千万人に食糧支援を届けています。緊急時には食糧調達を行い、地域社会と協力して栄養不良の改善とコミュニティの強靭性を高めるために活動しています。

国際社会が飢餓の撲滅を目指して、2030 年までの食糧安全保障の達成と栄養の改善に取り組む一方で、未だ世界の 9 人に 1 人、8 億 1500 万人が十分な食糧を得ることが出来ない状況です。食糧に関連する支援は、飢餓と貧困のサイクルを断ち切るための中心的な活動となります。

## Mastercard について

Mastercard (NYSE:MA) は、世界の決済業界におけるテクノロジー企業です。世界最速の決済ネットワークを運用し、世界 210 を超える国や地域の消費者、金融機関、加盟店、政府、企業を繋いでいます。多くの人にとってショッピング、トラベル、事業経営、財務管理など日々の商取引がよりシンプルで、安全かつ効率のよいものとなるプロダクト及びソリューションを提供しております。詳細は [www.mastercard.co.jp](http://www.mastercard.co.jp) をご覧ください。Mastercard のニュースは Twitter で [@MastercardAP](#) (英語) または [@MastercardNews](#) (英語) をフォローいただくか、公式ブログ [Cashless Pioneer Blog](#) (英語) をご覧ください。また、Mastercard のニュースルーム [Engagement Bureau](#) (日本語) で [E メールアラート](#) に登録いただくと、最新ニュースをメールにてお知らせいたします。

本件に関するマスコミからの取材のお問い合わせ先

- Mastercard 広報事務局 株式会社オズマピーアール 担当: 川田・鈴木  
TEL: 03-4513-0214、E メール: [m\\_kawata@ozma.co.jp](mailto:m_kawata@ozma.co.jp)
- Mastercard  
コンシューマー・マーケティング および 広報 ヨーマンズ  
TEL: 03-5728-5239、E メール: [yoshiko.yeomans@mastercard.com](mailto:yoshiko.yeomans@mastercard.com)



©WFP/Rein Skullerud

## 外食先でのMastercard®カードでのお支払いが、 子どもたちの学校給食の支援になります！

レストランでのお支払いにMastercardカードをご利用いただくと、  
Mastercardが国連WFPを通じて子どもたちに学校給食を届けます。

Mastercardは国連WFPを通じて、世界中で飢餓に苦しむ子どもたちへの学校給食1億食分の提供を目指しています。この度、日本での活動の第一弾として、2017年12月15日(金)から6週間の間、レストランでのMastercardカードのご利用で、飢餓に苦しむアフリカの子どもたちへの学校給食100万食分の提供を目指します。あなたのMastercardカードでのお支払いが、飢餓のない未来の基礎をつくるだけでなく、子どもたちの学ぶ意欲を高め、夢を育てる力になります。

2017年12月15日(金)から2018年1月31日(水)の期間中に、国内のレストランにて「Mastercardカードでのお支払い1回ごと」にMastercardから「学校給食1食分(30円※国連WFPが提供する学校給食の平均額)」が国連WFPに寄付されます。寄付目標額は3000万円です。

今あなたのお財布の中にあるMastercardカードを選んで、飢餓に苦しむ子どもたちの未来をサポートしませんか。

※国連WFPは特定のサービスや商品を認定、推奨するような活動は行っていません。



priceless.japan

プライスレス・ジャパン

